

## 3月25日：VN指数の上昇は小休止 (VN-Index +0.12%)

- トランプ大統領が昨夜、多くの国が報復関税の対象国にならないと発言し、本日のVN指数はそれが好感され上昇して寄り付いた。
- ビングループ銘柄が本日の相場もけん引した。それに続いてゴム関連株が引っ張った素材セクターも上昇した。
- しかしながら、1,340ポイントを目前に売り方の動きがみられた。
- 後場では売り方の動きがさらに強まり、前場の上昇を相殺した。指数はどうか引け間際に上昇幅を確保して本日の取引を終えた。
- 270銘柄が上昇、191銘柄が下落、78銘柄が変わらずとなった。
- 流動性は14.2%増の22.4兆ドンとなった。

## VN30指数は一転して反落 (VN-30 -0.14%)

- 大型株で構成されるVN30指数は、16銘柄が上昇、10銘柄が下落、4銘柄が変わらずとなった。
- 1%を上回る上昇を記録した銘柄が多かった。特にVRE (+3.39%)、TPB (+2.07%)、BID (+1.53%)、GVR (+1.32%)が目立った。
- 一方、FPT (-1.94%)は指数を大きく引き下げた。

## セクター・個別株の動き

- ベトナムのカントリーファンドを運営するフィンランドの運用会社PYN EliteがITバブル崩壊の可能性について言及し、FPT (-1.94%)、CMG (-0.36%)が大きく売られる展開となった。
- GEE (+4.38%)は2025年第一四半期の純利益が4,650億ドン（前年同期比+215%）と見込んでいることが明らかになり、同社株は上昇した。
- 外国人投資家は3,968億ドンを売り越した。FPT (-1.94%)が売り越しのトップであり、SHB (0.00%)も売り越された。最も買い越された銘柄は、VRE (+3.39%)、VPI (-0.50%)だった。

## ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。